

La Petite Empreinte

ラ・プティト・アンプラント



ラ・プティト・アンプラント＝小さな一歩と訳せるだろうか。ローヌ＝アルプ地域圏、ドローーム県出身のメリッサと、90年代から独創的なシャブリを造るアリス・エ・オリヴィエ・ド・ムール夫妻の息子、ロマンのカップルのワイナリー。二人が知り合ったのはジュラのとあるワイナリーでお互いに働いていた時のこと。それまでは各々自分の興味のあるスタイルのワイナリーで経験を積んでいた。メリッサは、地元からも近いアルデッシュの造り手たち、ロマンはボジョレのラピエール、そしてジュラのラベヤガヌヴァのもとで経験を積んできた。

2020年に、ブルゴーニュ北部のサン・ブリのエリアに1haに満たない畑を購入し、メリッサとロマンの二人は自身のワイン造りを始める。購入した畑は、ビオロジック栽培に転換したばかり、セラーもアリス・エ・オリヴィエ・ド・ムールのセラーを一部間借りして醸造しているが、もちろん彼らのワイン造りにド・ムール夫妻が口を挟むことはない。

○Saint Bris - Persévérance サン・ブリ ペルセヴェランス				備考
	畑	品種：ソーヴィニオン・ブラン 樹齢：1960年代 土壌：泥灰土（マルヌ・ブランシュ）	醸造 樽醗酵、一部マセレーション 木製樽で10ヵ月間熟成	
●Bourgogne Côtes d'Auxerre - Tapis Rouge ブルゴーニュ・コート・ドセール タピ・ルージュ				備考
	畑	品種：ピノ・ノワール 樹齢：1978年 位置：南向き 土壌：粘土石灰質	醸造 20日程度の全房マセレーション 木製樽で8～11ヵ月間熟成	
●Coteaux Bourguignons - Mas a Tierra コトー・ブルギニョン マス・ア・ティエラ				備考
	畑	品種：ピノ・ノワール 樹齢：1990年代 位置：西向き 土壌：粘土石灰質	醸造 30日間の全房マセレーション 木製樽で11ヵ月間熟成	
●Coteaux Bourguignons - Gamay コトー・ブルギニョン ガメ				備考
	畑	品種：ガメ 樹齢：1990年代 位置：南向き 土壌：粘土石灰質	醸造 21日間の全房マセレーション 木製樽で11ヵ月間熟成	

Persévérance＝忍耐、というキュヴェ名にどのような思いが込められているのか。初年度の2020VTは果汁の1/4だけ1週間ほどマセレーションを試した。亜硫酸無添加、マロラクティック醗酵をしている。近年の気候もあいまった、リッチなスタイル。

全房発酵らしい少し淡い色合い。果実味の前面に出た軽快な味筋。ヨヌヌ県のサン＝ブリ＝ル＝ヴィヌー Saint-Bris-le-Vineux に位置する畑。

ヨヌヌ県のヴァンスロット Vincelottesに位置する畑。

ヨヌヌ県のヴァンスロット Vincelottesに位置する畑。マグナムボトルのみの生産。良年のみ造られる。